

金城学院大学広告研究会

活 動 実 績 調 書

(1) 活動の名称	瀬戸の広告物の制作
(2) 活動の目的・成果 (※何を指し、何が成果として得られたかについて記載)	<p>【目的】大学生ならではの視点から新しい瀬戸の魅力を発見し、瀬戸をPRする広告を制作することを目指します。また、実際に制作した広告を金城学院大学内で掲載することで、若者にとって瀬戸が魅力のある町だとイメージ付けます。</p> <p>【効果】たくさんの学生に展示しているポスターの前で足を止めて観てもらうことができました。さらに、紹介したオブジェや瀬戸の景観に興味をもって、実際に足を運んでくれた学生もいました。これまで学生が知らなかった新しい瀬戸の魅力、学生から見た「瀬戸市のここが素敵」を発信することで、瀬戸市に足を運んだことのない人だけではなく、瀬戸市在住の方にも故郷の瀬戸物と景観を「素敵なもの」と再認識するきっかけづくりになったと思います。そして、瀬戸を訪れる若者の数を増やす効果が発揮できたと考えられます。</p>
(3) 活動の実施内容 (※活動の実施方法、時期、場所、回数、市民等への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載)	<p>《実施方法》瀬戸市内のフィールドワーク 分析・会議、ポスター・リーフレットの制作</p> <p>《実施時期》フィールドワーク (2回程度実施) 9月 フィールドワークの結果を分析、会議 9月～11月 ポスター制作 11月～1月 リーフレット制作 1月～3月</p> <p>《実施場所》金城学院大学・尾張瀬戸駅周辺</p> <p>《実施回数》フィールドワーク (7班に分かれて2回程度実施)、会議+制作10回程度</p> <p>《周知方法》瀬戸市内 (パルティ瀬戸・瀬戸市役所) での展示 2月15日 (月)～2月19日 (金) パルティせと3階で展示 3月4日 (木)～3月12日 (金) 瀬戸市役所で展示 金城学院大学構内での掲載 広告研究会、Instagram、Twitterにてポスターの投稿。</p> <p>《参加予定人数》8名</p>
(4) 活動実施上の工夫 (※活動の趣旨・目的達成のため、特に創意工夫した点について記載)	<p>コロナ禍での制作のため、少人数のグループを形成し、感染対策を十分意識した上で、制作・フィールドワークを行ないました。</p> <p>今回制作したポスターは、右から左に、左から右に流れがあり中央でポスター内の物語が完成するという、ストーリーポスターにしました。</p>
(5) 活動実施上の反省点 (※具体的な反省点等について記載)	<p>2020年度は瀬戸の魅力を瀬戸以外の人にも伝えるきっかけに、と思い瀬戸市以外でもポスターを掲示することを目標としていましたが、コロナ禍でサークル活動の停止を強いられたためより達成することができませんでした。今年度は瀬戸市以外でもポスターを掲示していただけるように、展示先の新たな候補の一つとして名鉄瀬戸線沿線の駅を考えています。ポスターを掲示していただけるように名鉄様に交渉をしてみたいと思います。</p> <p>また、制作したポスターをSNSでさらに拡散していくなど活動の幅を広げていきたいと考えています。</p>